

令和6年12月3日 マラソン大会



発行所
常磐南小学校
電話 46-2005
FAX 46-2048
— 第52号 —
2024.12.25



マラソン大会の魅力

校長 林 幸康

昨年はインフルエンザの影響で、一部学年が別日開催になってしまったマラソン大会。今年度は、無事全校で実施することができました。

近年、各地で開催されているマラソン大会は、どこも盛況で、あつという間に定員に達してしまったり、参加が抽選制であったりという大会も少なくありません。なぜ、それ程多くの人がマラソン大会に参加するのでしょうか。参加者いわく、マラソン大会には様々な魅力があり、一度それに魅せられると、再び挑戦したくなるのだそうです。その魅力とは、トレーニングの成果が活かされ、見事完走した充実感だったり、目標のタイムでゴールできた達成感だったり、沿道からの声援だったり、そして、何より、つらく苦しいレースを乗り越えて、たどりついたゴールの感動こそが、マラソン大会最大の魅力ではないでしょうか。

常南っ子は、マラソン大会まで、十日間の健康かけ足でトレーニングを積んできました。中には、短いかげ足の間に、2km以上走る猛者もいました。また、試走会での結果をもとに、自分の目標タイムを設定し、自宅での練習に励んだ子もいました。マラソン大会当日は、沿道から多くの保護者に声援を送っていただきました。グラウンド内では、走り終わった子はもとより、他の学年の子からの大声援もありました。ちなみに、各地のマラソン大会の魅力に、参加者への記念品もあります。本校では、マラソン大会の後に、お汗粉が待っています。行事支援ボランティアの方々の協力で、マラソン大会後の魅力もちゃんと用意されています。常磐南小学校のマラソン大会には、そうした魅力が余すことなく詰め込まれています。

「校庭に出ると、みんなからの応援の音が、またたくさん聞こえてきて、その声に応えなきゃって思いラストまで走り切りました。ゴールを通った瞬間、達成感を感じました」と感想を綴った六年生。今年も、参加した子どもたちは、全員ゴールにたどり着くという感動を手にすることができました。

常南新聞五十号の巻頭言において、大井野神社の例大祭が数年前まで行われていなかったと書きましたが、行われていなかったのは「巫女の舞」で、例大祭は続けられていたとのことでした。訂正してお詫び申し上げます。

マラソン大会

たのしいマラソンたいかい

一年

わたしは、マラソンたいかいではやくはしれるように、かけあしタイムで、どんどんひとをぬかしました。そして、たくさんはしりました。

ほんばんは、はしっているとき、もくひょうにしていたともだちがみえなくなったりほかのこにぬかされたりして、くるしかったです。でも、はしるのは、とてもたのしかったです。



【初めてのマラソン大会】

うれしかったマラソン大会

二年

ぼくは、スタートでとばしすぎて、と中で友だちにぬかさされてしまいました。でも、はなされないようにがんばってついていきました。ぜったいに一いをとるぞとあきらめずに力をふりしぼって走り、一いでゴールすることができました。さいごはとて

もくるしかったけど、一いになれて本とうにうれしかったです。三年生でもまた一いをとりたいです。



【学校坂を駆け上がる2年生】

気合を入れて走ったマラソン大会

三年

ぼくは、走ることがすきです。マラソン大会で目標としている順位をとるために、一生けん命かけ足で練習をしてきました。本番では、今までよりももっと速くなるように、気合を入れて走りました。そしたら、試走よりもタイムが上がったのでうれしかったです。来年は、今年よりもタイムが上がるように、体力をつけてがんばっていききたいです。

目標に向かって

四年

校長先生のピストルでマラソン大会がスタートしました。わたしは、できるかぎり先頭についていこうと決めて走りました。ペースはどんどん上がっていき、学校坂が上がっていきるときはとても苦しく、最後の一周

が不安になりました。だけど、お姉ちゃん「がんばれ！」という声が聞こえて、ラストスパートをかけることができました。目標にしていた順位でゴールできてうれしかったです。

努力の成果

五年

ぼくは、今年のマラソン大会のために、かけ足タイムや家で一生けん命練習をしてきました。だから、マラソン大会の目標は、今までの努力の成果を発揮し、最後まであきらめずに、ゴールに向かって走ることに決めました。練習中は、走りやすいフォームや呼吸のリズムを見つけながら、走り続けました。マラソン大会本番では、練習の成果を出し、ベストを尽くした走りができたのでよかったです。

限界突破したマラソン大会

六年

一位と記録更新を目標に、健康かけ足では毎回七周以上走ることを心がけていました。本番では、学校坂を登り切ったときには体力がほぼ限界で、二位との差もあまり離れていなかったもので、やばいと思いました。最後のグラウンド一周目はなんとか走り切ったけれど、体力は限界でした。ラスト一周は根性で走り切り、なんとか一位を取れました。最後のマラソン大会で一位と記録更新を達成できてうれしかったです。

おめでとう

【マラソン大会】

*一年

1位

2位

3位

男子の部

1位

2位

3位

女子の部

1位

2位

3位

*二年

1位

2位

3位

*三年

1位

2位

3位

*四年

1位

2位

3位

*五年

1位

2位

3位

*六年

1位

2位

3位

※ 新記録

新

新

いじめを考える人権集会【四・五・六年】

◆日にち 令和六年十二月十三日

◆参加者 四・五・六年児童 学校評議員 人権擁護委員

◆司会・進行 六年生前後期代表委員



【いじめの実態について発表する6年生】

わたしたちがびきんじよ

四年

分かったことは、人がいやになる言葉でだけかをきずつけてしまうと、後から直そうとしても、言われた相手はそのことを忘れられなくて、ずっといやな気持ちが続いてしまうということです。

これからは、いやな言葉を思っても、自分で考えてプラスの言葉に変えて声をかけながら、チームやなかなで笑ってすごせるクラスにしていきたいです。

言葉の意味を知る

五年

言葉のいじめは、気が付かない間に起こっている可能性があるのだから、これからの生活で相手のことを思いやり、自分が言われたらどう思うかと、自分に置きかえて考えることが大切だと思います。また、何気なく言ってしまう言葉でも、意味を知らないと、知らない間に相手を傷つけてしまうので気を付けたいです。

人それぞれ受け取る感覚は違うから、お互いのことをもっと知り、相手の思いやる言葉をつかっていきたいです。



【真剣に話を聞く子どもたち】

相手のことを考えて

六年

私はこの集会で、いじめのことに ついてもう一度考えてみました。

四年生の隼咲さんの作文を聞いてきつい言葉じゃなく、相手の気持ちを考えて言葉を発してみようと思いました。これからは、間違ったことをしている人がいたら、悪口は言わず、優しく相手のことを注意しようと思えました。

最後の親御さんが書いてくれた言葉に、心がいやされました。自分も相手の心を温かくするような言葉を伝えたいです。



【作文「その言葉だいじょうぶかな」を朗読する4年生】



【感想を発表する6年生】

三年 社会見学

はじめての社会見学

三年

はじめての社会見学で、おかげで世界子ども美術博物館と岡崎市消防本部に行きました。

子美博では、ウレタン工作で手の入るパンダを作りました。時間をわすれるくらい集中していました。自分だけのパンダをつくることができ、うれしかったです。

消防本部では、いろんな消防車の中の様子を見ることができ、びっくりしました。また、消防士の方の働いている様子も知ることができ、楽しく学べた社会見学でした。



【消防署見学】

わが子へ、ときなんっ子へ贈る「愛のメッセージⅣ」 *原文掲載

保護者の皆様からメッセージをいただいで5年目となります。

変わらずお子様やときなんっ子の幸せを願う気持ちが、伝わってきます。
「協力」感謝します。

*いじめを考へる人権集会で、一部、紹介させていただきました。

○「ありがとう」のことば、たくさんもらってるよ。ありがとう！

○人と比べなくて良いんだよ

あなたには、あなたの良いところがたくさんあるから

大丈夫、自信を持ってね！

○できなくたっていいんだよ。全力で頑張る姿が美しい！！

○自分の事よりも

他の子の心配をする優しい気持ちをつまでも大切にしてね。

○あなたの笑顔はまわりを明るくするよ

○あなたのすべてが たからもの！

○毎日沢山の話を聞かせてくれてありがとう。その瞬間がとても幸せです。

○いつもやさしい笑顔に元気をもらっているよ

○いつもいろんな事、助けてくれてありがとう！

世界で1番大好きだよ♡♡

○まわりの人がいつも見守っているよ。

○何も特別なことをしなくても、あなたがいるだけで世界は明るいよ。

そばに居てくれてありがとう！！

○おかえり いつもここでまってるよ

○いっぱい遊んで、いっぱい学んで、いっぱい食べて、いっぱい笑って、

毎日を力いっぱい一生懸命に生きよう！！

○いつも優しい心をもっていてくれてありがとう

○知ってるよ 頑張ってること ちゃんと見てるからね

○みんな違って みんな良い！！みんな尊いかわいい子◎

○あなたを必要とする人は必ずいるよ

○そのままのきみが大好きだよ

○一人一人ちがついていいんだよ 自分の個性を大切に

○君の笑顔や頑張りが母のパワーの素になる！

○君のさりげない優しきでいつも心がポカポカになるよ。ありがとう。

○いつもにぎやかな公園、仲良く遊ぶ皆を見ると私も嬉しくなるよ。

○あなたの笑顔が見られるだけで毎日が最高に幸せ

○大好きだよ！大好きだよ！！

○生まれてきてくれて、ありがとう。

○ありがとう ごめんなさいはあたりまえ

○いつでも見守っているよ。自分に自信をもって歩いていこう。

○「フレール！フレール！ときなんっ子」

いつでもあなたの応援団です

○あなたが幸せになれるなら、

周りの事 考えず、逃げればいい

○力いっぱい 命いっぱい 今を生きてね

ありのままのあなたが大好きだよ

○自分も人も大切にしよう。

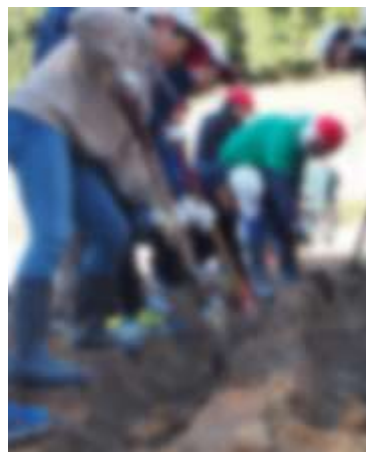
○あなたのがやいてる笑顔 みんなを幸せにしてくれる

○いい仲間にかこまれて 素晴らしい経験を これからもして行ってね

あなたの成長に はげまされています。いつも応援してるよ。

○一人一人が素敵な存在！

自然薯掘り



【パイプを掘り起こす5年生】

大変だった自然薯掘り

五年

自然薯掘りをして、心に残ったところが二つあります。一つ目は、自然薯掘りの大変さです。去年までは、自然薯掘りは五・六年生がやってくれていました。だから、自分たちが作業を試してみると、これだけ大変なことを今までしてくれていたことが分かりました。一つ目は、収かくできた自然薯の多さです。学校の畑の広さのわりに、とれた自然薯が多かったのでびっくりしました。収かくした自然薯とお米で作るとろろご飯の会が楽しみです。



【自然薯 あるかな？】



【今年、収穫した自然薯です！】

楽しかった自然薯掘り

六年

ぼくは、自然薯掘りをとっても楽しみにしていました。始まる前に、自然薯畑の畝をくわでくずし、マルチをはがしました。少しだけ顔を出したパイプを見て、どんな自然薯が出てくるかわくわくしました。

自然薯掘りで、ぼくはパイプを抜くために周りの土を掘る作業をがんばりました。土が硬くて掘る作業は、大変でした。パイプの中から出てきた自然薯を見て、自然薯もがんばって生長したなと思いました。

とろろご飯の会

六年生の役目

六年

一年生で初めてとろろを食べたときは、「ねばねばするー」とか言って

いたけど、今年のとろろは、ねばねばせずに食べられました。今までは、とろろを作ってもらった側でしたが、今年にはぼくたちが作る番です。全校のみんなにおいしく、特に今年初めて食べる一年生には、おいしいと思ってもらえるよう、心をこめてとろろを作りました。作業はすべて大変でしたが、みんなのために思うとがんばれました。自分たちで作ってみて、いつもおじいちゃんが作ってくれているとろろを思い出し、こんなに大変な思いをして作ってくれているんだなと気付きました。



【自然薯をすりおろしてとろろ作り】

おじいちゃんごはん

一年

とろろごはんのかいで、おこめのはなしをきいて、おこめは、すごいし、たいせつなものなんだとおもいました。ほうそうで、じねんじよのしゃしんを見て、ぼくもちょうりをして

みたいし、とろろをはやく食べたくなってきました。とろろごはんをたべると、とろりとして、のりがちよつと入っていて、とてもおいしかったです。

あまいとろろごはん

二年

五年生と六年生がつくったとろろごはんを食べました。校長先生のお話にもあったように、きよ年のあじを思い出してくらべてみました。今年のとろろごはんは、きよ年のものよりもあまくておいしかったです。とろろごはんにつかったお米の名前は「にこまる」で、あつさに強いお米です。それを、六年生がつくったとろろといっしょに食べたら、お米のあじも出てきて、とろろもよりあまくかんじ、すごくおいしかったです。また、来年も食べたいです。



【とろろを配膳する行事支援のみなさん】

常磐南学区地域防災訓練

延期となった地域防災訓練を11月30日に実施することができました。7時に会場が設営され、広報訓練、情報伝達訓練の後、各地域の住民の皆さんが一時避難所である小学校へ集まり、様々な訓練を体験しました。



【炊き出し訓練】



【初期消火訓練】



【ファーストミッションボックス】



【仮設住宅設置訓練】



【浄水器使用訓練】



●その他、避難所運営訓練、高齢者避難支援訓練、シェイクアウト訓練、消防団による火災防衛・救助救出訓練が行われました。

常磐南学区ふれあいボウリング大会

十二月一日(日)に常磐南学区福祉委員会主催のふれあいボウリング大会が行われました。98名の常磐南学区の皆さんが、地区、消防、子ども、親子などそれぞれのチームに分かれて、ボウリングを楽しみました。

【個人の部・女性の部】 (敬称略)

- 一位
- 二位
- 三位

【チーム総合の部】

- 一位
- 二位

【子ども賞】

- 一位
- 二位
- 三位



【優勝 おめでとう！】

常南の心

常南の空
六年一組担任

「寒い。」

十二月に入り、何度口にしたであろうかこの言葉。特に冷え込む朝と晩には呪文のように唱えてしまう。寒がりに加え冷え症の私にとって、冬は最も苦手な季節である。

ある日の冷え込んだ寒い朝。ふと見上げると透き通るような淡い水色の空が広がっていた。思わず出た言葉は、「寒い」よりも、「きれい。」

私は空を見るのが好きである。その理由を考えたことはあまりないが、実際、空を見上げることで自然と背筋が伸び、胸が開くことで呼吸が深くなるから全身のめぐりがよくなるなど体に良い効果があるそう。

常南の標高は154m。街中と比べるとちよつと寒いが、空気が澄んでいるし、空もきれいに目に映る。気がするのは私だけ？ マラソン大会当日の抜けるような青い空。そんな空の下で力いっぱい走る常南っ子たちの姿はより輝いてみえた。

下校後、常南っ子たちを送った後に見たオレンジ色と朱色が混ざった暖かな夕焼け空。冷えた体と、心に染みわた。

仕事終わり、職員玄関を出た瞬間のキンと冷えた空気。その先に無限に広がる星空と美しい月。一日頑張ったご褒美かと、しばらく見惚れてしまった。

常南で見てきた冬の空は、意外にも記憶に残っている。私を癒してくれた数々の空。ん？なんだか冬も悪くないぞ。

みなさんも見上げてみてね「常南の空」。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水
読み聞かせ PTA活動				児童集会 クラブ		ときなん ランドゴルフ大会	読み聞かせ			福祉実践教室五・六年	福祉実践教室六年	月曜集会 委員会	市書き初め展	←読み聞かせ	三年野鳥観察会	避難訓練週間	成人の日	予備日	子ども会資源回収	給食開始 委員会	学校公開 書き初め展	一斉下校11時45分	三時間授業	書き初め会 三時間授業	一斉下校11時45分	始業式	仕事始め			元旦



●赤い羽根の共同募金 合計8,665円 ご協力ありがとうございました。